

ちよつといし話

～ 誕生 ～

偉人の誕生には、何らかの奇跡が現れていますが、それは美しい信念の発露だと思われま

今回は、お釈迦様、弘法大師様、法然上人様の誕生についてお話しします。

◆ お釈迦様

母君は、天から6本の牙（金色）を持つ純白の象がお腹の中に入る夢をみて懐妊され、今か

かぴら るんびに その

ら2567年前の4月8日（満月の日）に迦毘羅城外、藍毘尼の園にて誕生されました。

その日の朝には、空を割って天から地へ一条の光が下ったと伝えられています。

◆ 弘法大師空海様

てんじく

母君は、天竺（インド）から聖人の僧がやって来て懐に入る夢を見て懐妊され、宝亀5

まお

年（774）6月15日香川県多度郡屏ヶ浦で誕生され、幼名を真魚と付けられました。不空三

蔵上人の生まれ変わりとも言われています。

◆ 法然房源空様

かみそり

母君は、剃刀を飲む夢を見て懐妊され、長承2年（1132）4月7日に岡山県久米郡南條

せいしまる

にて誕生され、幼名を勢至丸と付けられました。法然上人がお生まれになる時、天には

むく

紫雲たなびき二流の白幡が椋の木にかかりその幡は7日後に天に昇り去ったと伝えられて

います。